

令和 7 年 9 月 14 日（日）  
於 川田谷公民館 視聴覚ホール  
桶川市歴史民俗資料館 飯塚 真人

## 1 桶川駅の概要

- ・明治 18 年（1885）年開業  
→同年に開業した駅：大宮駅・吹上駅
- ・日本鉄道会社の第一区線（現：高崎線）の駅  
→第一区線の開通：明治 16 年（1883）  
⇒開通当初の駅：上野、王子、浦和、上尾、鴻巣、熊谷

## 2 桶川驛發汽車時刻表（明治 44 年）

- ・明治 44 年（1911）に「共盛社」が発行  
→桶川駅を拠点に営業していた運送会社
- ・上り列車：午前 8 本（旅客 3 本、貨物 5 本）、午後 13 本（旅客 8 本、貨物 5 本）  
【行先】
  - ①貨物列車 田端操車場駅、秋葉原駅、大宮操車場駅
  - ②旅客列車 上野駅、大宮駅
- ・下り列車：午前 13 本（旅客 6 本、貨物 7 本）、午後 11 本（旅客 6 本、貨物 5 本）
  - ①貨物列車 軽井沢駅、深谷駅、熊谷駅、高崎駅
  - ②旅客列車 軽井沢駅、小山駅、桐生駅、高崎駅、前橋駅、長野駅、新潟駅（通過）

## 3 時刻表から読み解く桶川駅のすがた

- ・明治 44 年（1911）当時は・・・
  - 農産物・貨物の出荷拠点としての機能が中心
  - その一方で、経済的に重要な都市や港、観光地の最寄り駅へ向かう列車も停車  
⇒桶川から各都市へ向かう需要があった  
➡当時の桶川は一定程度の経済力と経済的な求心力があったことの裏返し？

### 【高崎線の歴史に関連する書籍】

老川 慶喜 2011 『埼玉鉄道物語』 日本経済評論社  
群馬県立歴史博物館 2024 『日本開国と群馬の生糸 ―鉄道・蒸気船・電信―』 同館  
埼玉県立博物館 1999 『さいたまの鉄道』 同館  
埼玉県立文書館 1991 『鉄道素描 近代埼玉の軌跡』 同館  
埼玉県立文書館 2009 『近代をひらく鉄道 記録が伝える近代 ―埼玉県行政文書という世界―』 同館  
埼玉県立歴史と民俗の博物館 2025 『名所 大宮―鉄道のまち・公園まち―』 同館  
埼玉新聞 2003 『開業 120 周年 高崎線物語』 東日本旅客鉄道  
鉄道博物館 2015 『OH!MIYA HISTORY』 同館  
鉄道博物館 2018 『NIPPON 鉄道の夜明け』 同館